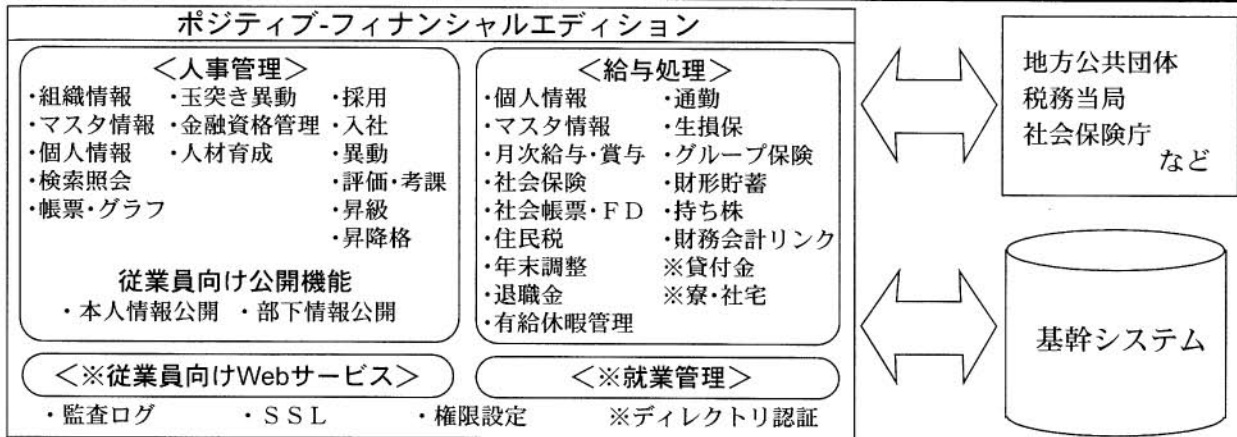


金融機関向け人事パッケージソフトの概要



※はオプション機能として追加可能

ブレインワークス

ブレインワークスは、金融機関で必要な機能を標準装備する人事パッケージソフト『ポジティブ・フィナンシャル・エディション』の提供を開始した。親和銀行、中国銀行、山口銀行などで構築したノウハウを基に、金融界特有の「玉突き人事異動」や昇格・昇給に必要な資格管理、人材育成や出向者管理などの機能を追加で開発。最短6カ月で導入可能で、価格も抑え、効率化が図れる。既に京都信用金庫が採用を決定、06年9月に稼働する予定。中堅の地域金融機関を対象に、今後3年間で20機関への導入を見込んでいる。

02年に開発された『ブレインワークス』はもとも、大規模企業向けの人事管理システムだった。親和銀など金融機関での採用が相次ぐ中、「玉突き人事異動など、金融界に特有なニーズがあることが分かった」(ブレインワークス)。

金融機関の人事部では、約2年で行員を異動させる時、個々の諸事情を把握したうえで大量の人事異動を行ってきた。証券外務員などの資格管理や検定試験の結果を昇給・昇格に反映させる金融界固有の人事管理もあった。

そこで同社は、異動で考慮する項目を事前設定できる機能を加え、異動案作成時に警告メッセージが表示されるシステムを開発した。これによって効率化が図れる、とい

効率化で京都信金が採用

「玉突き異動」も支援

金融向け人事ソフト

もの。人材育成でも、例えば検定試験の日程を行員の「必要機能をあらかじめ用意したことで、コストと時間の削減が可能になる。今後も制度変更は続く」と見られており、機能拡張も柔軟に対応したい」と抱負を語る。

画面に表示、結果通知後、奨励金や昇格に反映させることが可能となり、資格管理もできるように標準装備した。

導入価格は、15000〜2千人規模で2千万円からとなっている。

同社HRM事業部の橋田裕之・副事業部長は、「必要な機能をあらかじめ用意したことで、コストと時間の削減が可能になる。今後も制度変更は続く」と見られており、機能拡張も柔軟に対応したい」と抱負を語る。